

# 令和 8 年度

一般選抜 B 日程

数学

## 出題意図

I	高校範囲の数学全般から、幅広く知識を問う小問を 5 問を配置した。試験全体でより多くの分野の知識を問うために、以下に続く問題 II, III, IV とは被っていない分野である、整数、高次方程式、対数、ベクトル、複素数平面から出題をしている。
II	三角関数と二次関数の両方の基礎知識を必要とする問題を出題した。分野横断型の問題ではあるものの、教科書に似たタイプの例題があり、入試では典型的なタイプの問題と言えるものを出題した。
III	近年、やや出題が少なかった図形と方程式の分野からの出題を行なった。直線や円の方程式、それらが接する条件など、内容は基本的なものとした。
IV	例年、問題 IV には、大学以降の学習でも非常に重要となる数 III の範囲の微積分に関連する問題を配置して知識を問うことが多く、今年度もそれに従った。問題の難易度については平易な内容にし、基礎知識があればおおよそ解けるものとした。